

このコーナーでは、九州一の安心安全なまちづくりを目指す小林市で活躍する人やその活動など、協働のまちづくりに関する情報を提供します。



出の山ボランティア清掃作業
気持ちよく安全に観賞を
ボランティアが清掃作業



「出の山ホテル恋祭り」は中止しますが、通常のホテルの観賞はできます

例 年行われている出の山公園のボランティア清掃作業が、5月11日に行われました。観光協会会員や市内業者などボランティア40人が参加。吉留高志観光協会会長は「今年もホテル恋まつりは中止となったが、毎年観賞に来る人はたくさんいる。安心して観賞してもらえるように、しっかりと清掃したい」と話していました。

ホテルは地域の貴重な観光資源。その保護と環境整備への協力をお願いします。



野尻町区八所地区防災訓練
安心・安全は自分たちから
避難経路や危険箇所を確認

5月20日、野尻町区八所地区で防災訓練が行われました。台風による激しい雨風を想定し、住民や消防団員、警察、消防職員ら97人が参加。避難を呼びかける無線が鳴ると、住民は訓練用の避難所である八所公民館に避難。災害図上訓練(DIG)や救急救命講習を通して防災の知識を深めました。竹原信一館長は「具体的な危険箇所や1人暮らしの家庭が少ないなど、地域の特性が確認できた。この経験を生かしたい」と話していました。



DIGには住民や地元の消防団員、警察、消防職員らが参加。活発に意見を出し合いました



市民活動支援センターからのお知らせ
あなたの持っている知識・技術・経験・時間をまちづくりに
「小林応援団バンク」への登録者を募集しています！

小 林市市民活動支援センターでは、市民活動団体など(NPO法人、地域組織、各種の任意団体)および個人(これから活動を始めようとしている人)が有機的に繋がっていく協働体制づくりのために「小林応援団バンク」を設置しました。

「どんなことができるのか？」など質問がありましたら、右まで問い合わせください。センター職員一同お待ちしております。



※すでに登録済みの個人・団体は、再度、登録する必要はありません。

問 ▶ 小林市市民活動支援センター

連絡先 ▶ 27-3177 (月曜、祝日は休館)

ホームページ
<http://kobayashishishiminkatsudoushie.web.fc2.com/>
メールアドレス
purumeria_mina@ecokiri.or.jp

協働により「九州一 安心安全なまち 小林市」を目指して

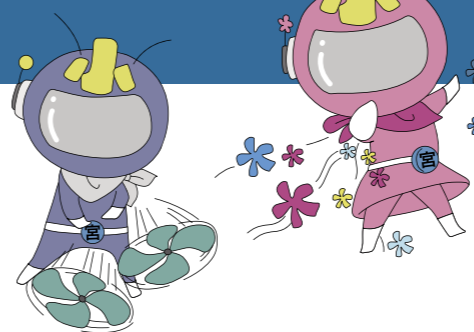


も応援。

こばやし協働

Info & News

インフォ アンド ニュース



このイラストは、小林高校1年生海蔵楓寧さんが小林市の活性化を願い作成したものです。市の自然(花、星、水、螢)がモチーフになっています。



地域担当職員制度

市役所職員が地域と一緒にまちづくり！

モデル地区の西小林中学校区に地域担当職員として13人を配置

5月9日、地域に市職員を配置する「地域担当職員制度」の試行として、モデル地区である西小林中学校区に職員13人が配置されました。これは、協働によるまちづくりの一環で、地域とともに「悩み・考え・行動する」ことで行政としての役割を果たすことが目的。配置された職員は、地域の魅力や課題を再発見する活動などを通じて、地域の自主的なまちづくりを支援します。

この日行われた辞令交付で肥後正弘市長は、職員一人一人に辞令を手渡し、「協働のまちづくりを推進し、市民の目線で地域の声を聞きながら課題解決を図り、地域とともに



▲西小林中学校区の皆さんとまちづくりに取り組む職員です

発展に努めてほしい。」と激励しました。このチームのリーダーを務める上谷和徳財務部長は「協働のまちづくりは、オール小林でやっていく必要がある。モデル地区なので、他の市民や職員が後に続けるようチーム一丸となって新たな枠組みでのまちづくりに取り組みたい」と決意を語りました。

今年度中に須木地区全域と野尻地区全域でも試行を始める予定です。



▲辞令を受けるリーダーの上谷和徳財務部長

